

平成 30 年度 事業報告

1. 後見事業概況

1) 後見受任数 (H. 31 年 3 月末現在)

	期初	新規	終了	3 月末
契約後見	15	3	1	17
法定後見	31	9	2	38
合計	46	12	3	55

稼働支援員数 29名

* 受任数の推移

	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年
契約・法定計	42	41	48	46	46	45	46	46	55

2) 後見相談

相談数 41 件 (前年度 38 件)

相談者の内訳	施設・地域包括・ケアマネ等	20 件 (49%)
	本人・親族	20 件 (49%)
	行政その他	1 件 (2%)

3) 後見事務・特記事項

身上監護	居所変更 (在宅から施設) への対応	法定 1 件、契約 3 件
財産管理	後見制度支援信託 (信託銀行) の活用開始	1 件
死後事務	終了事務での困難事例 (遺産引き渡し)	2 件
	地縁の碑への埋葬	1 件

2 公益事業基金の運用開始

主たる使途	1. 経済的に余力のない方への資金支援 (短期貸付又は費用負担) 2. 「地縁の碑」の護持費用 3. 成年後見制度の普及・啓発の市民講座、研修会の開催費用
-------	---

資金の管理	新規に専用の預金口座を開設し、個別に管理
-------	----------------------

30 年度実績	1. 被支援者への短期貸付 (2 件 30 万円＝完済済み) 2. 地縁の碑 / 埋葬式、護持費用 (約 18 万円)
---------	--

3 運営体制

新任支援員の本格活動	新規受任案件を中心に 9 名の方が支援活動
内部規定の改定	報酬規程、運営委員会規則の一部改訂
業務改善	「実務のガイドライン」改訂 (後見業務編) 後見事務報告書の書式変更への対応 (法定・委任)